

R6児童アンケート		7月	11月
1	あなたは、がっこうへいくのがたのしいですか	3.4	3.2
2	あなたは、じぶんがこまったとき、おはなしのできるともだちはいますか	3.3	3.3
3	あなたは、こまっているともだちのおはなしを、きいてあげていますか	3.4	3.4
4	あなたは、がっこうのきまりをまもれていますか	3.1	3.1
5	あなたは、45分間のじゅぎょうをさいごまでがんばっていますか	3.1	3.1
6	じゅぎょうは、わかりやすくてのしいですか	3.1	2.9
7	じゅぎょうでは、ペアやグループで、きょうりよくしておべんきょうしていますか	3.4	3.1
8	じゅぎょうで、「わからない」とときには、ともだちにきいていますか	3.3	3.0
9	じゅぎょうでは、ともだちのかんがえをきいて、もっとしりたいことをしつもんしていますか	3.1	2.7
10	じゅぎょうでは、じぶんのかんがえをかいたり、はなしたりしていますか	3.1	2.9
11	じゅぎょうでは、じぶんのかんがえをじゅんじょよくせつめいしていますか	3.1	2.7
12	先生は、あなたのはなしをよくきいてくれますか	3.4	3.3
13	先生は、あなたを、ほめてくれますか	3.4	3.1
14	先生は、おしえかたをいろいろくふうしているとおもいますか	3.5	3.4
15	先生は、あなたをよくみて、せいせきをつけているとおもいますか	3.5	3.3
16	あなたは、がっこうぎょうじにすすんでさんかしていますか	3.5	3.3
17	あなたは、おうちでもしっかりあいさつをしていますか	3.4	3.1
18	あなたは、おかあさんやおとうさんに、がっこうでのおはなしをしますか	3.1	2.9
19	あなたは、まいにちきまったじかんにかていがくしゅうをしていますか	3.0	2.5
20	あなたは、しょうらいのゆめやもくひょう、やってみたいしごとはありますか	3.7	3.4
21	「あいさついっぱい」じぶんからすすんであいさつができていますか	3.4	3.3
22	「花いっぱい」花だんやプランターの花をたいせつにしていますか	3.4	3.2
23	「どくしょいっぱい」かりたほんは、しっかりよんでいますか	3.3	3.1

学校生活の楽しさの低下への対策として、授業内容の改善が不可欠である。生徒の興味や関心に合わせたテーマを取り入れ、多様な活動や教材を活用することにより、授業への関心を高めることが肝要となる。さらに、生徒間の交流を促進するため、グループワークや共同プロジェクトを積極的に導入し、学校行事を活性化することで、生徒が主体的に参加できる魅力的な企画を立案する必要がある。

授業への積極性の低下への対策として、一方的な講義形式を避け、生徒が積極的に参加できる双方向的な授業を取り入れることが求められる。ディスカッションやプレゼンテーション、質疑応答の時間を増やし、生徒の意見や質問を積極的に受け止め、授業に反映させることで、生徒の学習意欲を高めることができる。また、生徒一人ひとりの理解度や進捗状況に応じた指導を行い、学習のつまづきを早期に発見し、適切なサポートを行うことが重要である。協同学習を効果的に行うための指導方法を検討し、生徒がお互いに教え合い、学びを深めることができる環境を整備する必要がある。

先生との関係性の見直しのため、先生が生徒の話丁寧に聞き、生徒の気持ちを理解しようとする姿勢を示すことが重要である。生徒の良い点を積極的に褒める機会を増やし、生徒の自己肯定感を高めることが大切である。先生は授業の進め方や内容を工夫し、生徒にとってわかりやすく、楽しい授業を目指す必要がある。

家庭学習と家庭での共有の低下への対策として、毎日決まった時間に家庭学習をする習慣を身につけるために、家庭との連携を強化する必要がある。宿題の内容や量を見直すとともに、家庭学習の計画を立てるサポートをすることが望ましい。学校での出来事を家庭で共有する機会を増やすために、保護者向けのワークショップや情報提供を行い、学校と家庭が連携し、子どもの成長を支える体制づくりが求められる。

将来の夢や目標の意識低下への対策として、キャリア教育を導入し、将来の夢や目標を持つことの重要性を理解させ、生徒の自己理解を深めることが重要となる。また、様々な職業に触れる機会を提供し、生徒の興味や関心を広げる必要がある。

その他の項目への対策として、学校全体であいさつ運動を推進し、コミュニケーションを円滑にし、より良い人間関係を築くことが期待できる。また、花壇やプランターの手入れを生徒主体で行うことで、環境に対する意識を高め、責任感や達成感を育むことができる。さらに、図書室の利用を促進したり、読書イベントを企画することで、生徒が本に親しみ、読書習慣を身につけるサポートをすることが重要となる。